

平成25年度予算見積調書

課室名：青少年課
 担当名：総務・企画・非行防止担当
 内線：2904 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B46	子供のための安全・安心な環境づくり事業費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	子供のための安全・安心な環境づくり事業費	
事業期間	平成22年度～平成25年度	根拠法令			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成		
					分野施策	020102	子どもたちの豊かな心の育成と非行防止・立ち直りの支援		
1 事業の概要	<p>「青少年インターネット環境整備法」施行により、青少年に使用させるために携帯電話を購入する場合の申出など保護者の責任が明確化された。しかし、小学6年生のフィルタリング未設定率は52.2%と高く、子供たちが有害情報にさらされやすい環境にある。そこで、子供のための安全・安心な環境づくりを促進するため、携帯電話の危険性や保護者の役割について啓発を促すネットアドバイザーの派遣を推進する。</p> <p>(1) ネットアドバイザーの派遣 3,096千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア ネットアドバイザーの派遣 3,096千円 子供安全見守り講座の開催（小学生の保護者を対象） 定期研修会の開催（毎月1回程度） スキルアップ研修会の開催（年2回程度開催）</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 事業計画 県内全小学校で「子供安全見守り講座」を開催し、携帯電話の危険性や保護者の役割について啓発するネットアドバイザーを、派遣する。 イ 今後の計画及び事業展開 派遣先を、主に小学校としながら、中学校、市町村教育委員会、青少年育成団体などに拡充する。 携帯電話とともに普及しているスマートフォン対策についても研修し、啓発する。 教育局や県警、携帯電話事業者と連携し、情報共有、スマホ対策に努める。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 過去実績 22年…256団体に派遣、17,279人が受講（156人を養成） 23年…249団体に派遣、15,457人が受講 イ 目標数値 24年…250団体に派遣 25年…250団体に派遣</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>ア 埼玉県青少年を取り巻くスマートフォン対策会議の設置及び開催 24年9月より、教育局、県警、携帯電話事業者と連携し、青少年のスマートフォン対策に取り組む。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円									
予算額				財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	3,096							3,096	△376
前年額	3,472							3,472	